

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成24年8月16日(2012.8.16)

【公開番号】特開2010-13286(P2010-13286A)

【公開日】平成22年1月21日(2010.1.21)

【年通号数】公開・登録公報2010-003

【出願番号】特願2009-102266(P2009-102266)

【国際特許分類】

B 6 6 B 5/24 (2006.01)

B 6 6 B 1/34 (2006.01)

【F I】

B 6 6 B 5/24

B 6 6 B 1/34 B

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月29日(2012.6.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

—実施形態では、スロット121, 123およびカム面部分20A, 21Aは、装置1がブレーキ解除位置にあるとき、ロープ2が互いに直線状に並んでいない場合でも、ライニング25, 26がロープ2と接触しないように、ブレーキシュー22, 24が互いに十分に離間するのに十分な長さを有している。